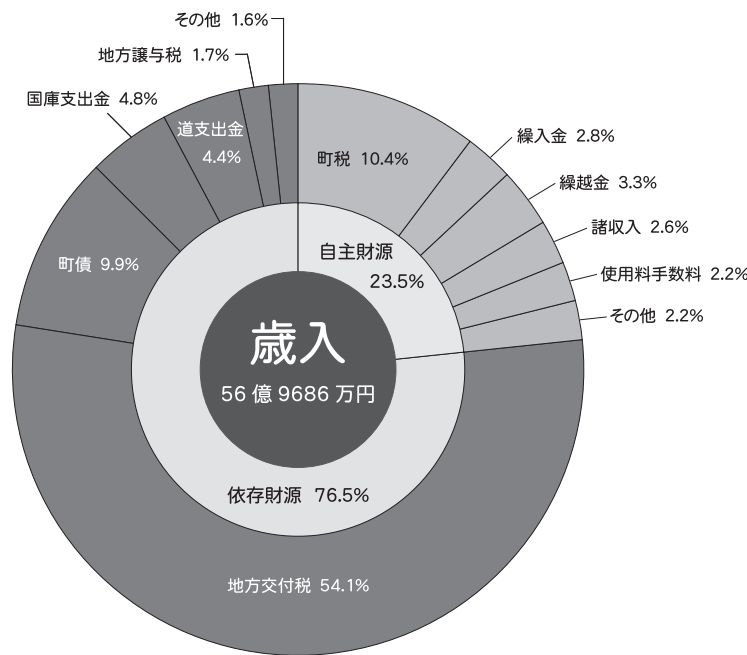


決算報告

平成23年度の一般会計と特別会計の決算が、平成24年12月11日から開催された第4回定例議会で認定されました。町民の皆さんが納めた税金や国・道からの補助金などは基盤整備や福祉、教育の充実など様々な分野で使われています。ここでは、まちの家計簿である平成23年度の決算状況についてお知らせいたします。

項目別内訳



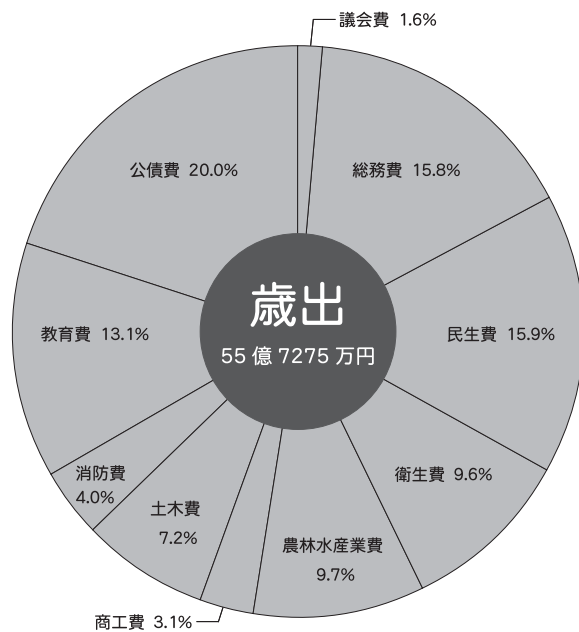
区分	決算額	前年比 (%)
自主財源	13億3800万円	12.2
町税	5億9236万円	1.4
繰入金	1億6326万円	74.8
繰越金	1億8643万円	53.3
諸収入	1億4891万円	17.5
使用料手数料	1億2360万円	2.2
その他(分担金・寄付金など)	1億2344万円	△15.6
小計	13億3800万円	12.2
依存財源	43億5886万円	△17.8
地方交付税	30億7988万円	△0.6
町債	5億6688万円	△47.8
国庫支出金	2億7686万円	△34.6
道支出金	2億4872万円	△50.2
地方譲与税	9513万円	△2.5
その他(地方消費税交付金など)	9139万円	△4.4
小計	43億5886万円	△17.8
合計	56億9686万円	△12.3

町税の内訳		
税目	決算額	前年比 (%)
個人町民税	1億9215万円	1.1
法人町民税	3733万円	9.7
固定資産税	3億598万円	△0.3
軽自動車税	1056万円	5.3
町たばこ税	2700万円	3.6
入湯税	1934万円	14.6
合計	5億9236万円	1.4

一般会計決算状況

平成23年度一般会計当初予算編成においては、第5次新冠町総合計画の将来像である『笑顔あふれる、レ・コードなまち』にいかっぷを見据え、健康で安心して暮らせるまちづくり、潤いのある環境を創出するまちづくり、快適で暮らしやすいまちづくり、安全で安心して暮らせるまちづくり、力強く安定した産業づくり、学校・家庭地域社会が一体となった人づくり、自立したまちづくりの7つの分野施策に沿い、各分野の具体的施策の実現に向け予算措置をしました。平成23年度は、東日本大震災により日本全体として大きな転換期を迎えることとなりました。新冠町における直接的な被害は少なかつたものの様々な面で影響を受けたと同時に、地震、津波に対する防災対策、エネルギー対策等について、新たな政策展開を考えるきっかけの年となり、現在も継続的に取り組んでいます。新冠町にとって平成23年度は『開町130年・町制施行50年』を迎え、各記念事業の実施、継続事業の拡充を図り、多くの町民が参加し、次代へ向けた節目の年となりました。平成23年度の一般会計決算額は、歳入総額56億9686万円、歳出総額55億7275万円を執行し、歳入歳出差引は1億2411万円、これが平成24年度への繰越金

一般会計



区分	決算額	前年比 (%)
議会費	8765万円	30.6
総務費	8億8043万円	△9.1
民生費	8億8598万円	△22.2
衛生費	5億3635万円	△1.7
農林水産業費	5億3766万円	45.7
商工費	1億7220万円	79.1
土木費	4億383万円	△29.5
消防費	2億2528万円	△4.9
教育費	7億2808万円	△33.8
公債費	11億1529万円	△3.9
合計	55億7275万円	△11.6

歳入

平成23年度の歳入決算状況は、決算額56億9686万円、前年度決算額と比較し7億9772万円、12.3%の減額となりました。平成23年度の収納率は予算現額に対して95.9%（前年度98.1%）、調定額に対して97.6%（前年度98.0%）の収納率となりました。予算現額に対する収納率が町債で69.2%となつていますが、これは平成24年度への繰越明許費に係る未収入財源を予算化していることによるものです。調定額に対する収納率は、前年度から0.4ポイント減となりました。

また、町税の収入未済額は1億3483万円、不納欠損処分として整理したものは2477万円、これら収入未済額の合計額は1億3730万円の決算となり、前年度と比較して949万円、7.4%増加しました。

歳出

平成23年度の歳出決算額は55億7275万円、前年度決算額と比較して7億2921万円、11.6%の減となりました。執行率では予算現額に対して93.9%（前年度95.2%）で、3億6504万円の執行残が生じていますが、この額には翌年度への繰越明許費とした事業の繰越額3億1444万円を含んでいます。これを除いた執行残は5060万円となります。

主な事務事業の決算内訳

●総務費 定住・移住促進支援事業	1165万円
●民生費 子育て支援センター事業	1759万円
●衛生費 霊園霊葬場管理事業	227万円
●農林水産業費 有害鳥獣駆除対策事業	3327万円
●土木費 河川整備工事事業	3386万円
●教育費 図書プラザ運営事業	1028万円

特別会計決算

特別会計	歳入	歳出
簡易水道事業特別会計	2億9260万円	2億8985万円
下水道事業特別会計	1億9210万円	1億8998万円
国民健康保険特別会計	8億5033万円	8億2281万円
後期高齢者医療特別会計	5636万円	5611万円
介護サービス特別会計	3億2586万円	3億1552万円

国民健康保険	歳入	歳出
診療所特別会計	4億9502万円	4億7879万円

平成23年度

患者受入状況 入院366日・外来244日	1日平均 患者数	患者 延数	前年度比	
			増減	増減率%
入院	17.6	6445	368	6.1
内科・小児科	16.0	5872	66	1.1
整形外科	1.6	573	302	111.4
外来	91.2	2万2263	△2583	△10.4
内科・小児科	73.5	1万7928	△1488	△7.7
循環器	17.8	4335	△1095	△20.2
整形外科	17.8	4335	△1095	△20.2
合計	108.8	2万8708	△2215	△7.2

合計	歳入	22億1227万円
	歳出	21億5306万円
	差引繰越額	5921万円